



大人と 子どもの 社会教育

6月28日20時~

スピーカー
中根 智幸さん

名古屋市熱田区
コミュニティサポーター

シヨテラス 個人事業主

参加者

6名

開催時間

20:00~

21:40

報告内容

名古屋市熱田区でのコミュニティサポーターとしての実践を発表。

名古屋市における地域社会は、学区連絡協議会を中心とした地域活動が展開されているものの、ボランティア団体やNPO、企業といった多様な団体との連携は少なく、多世代間での交流の促進、若い世代の地域活動参加促進、行政からの情報提供や広報活動の強化などが課題になっています。

そこで名古屋市では、各区にコミュニティサポーターを配置。熱田区の小学校7学区のまちづくりなどの支援を行っている。町内会の運営状況を把握したり、コミセンの運営やICTでの情報発信などをサポートしたりしている。特に、「地域企業と住民の交流」をテーマとし、連携の土壌をともに作ろうと働きかけている。

地域の企業にアンケートを実施し、企業が防災など地域と一緒に取り組みたいと思っていることがわかった。学区連絡協議会からは、企業も一緒になって参加してほしいという意見があった。学区の人たちも企業も人手不足が共通の悩みで、お互いに協力できることがあること、お互いに持続可能となるためには、子どもたちへのアプローチが重要と考え、子どもたちの活躍の場をつくり、認められる経験を創ろうと考えた。

そこで、普段地域活動に携わっている方たちと、愛知中小企業家同友会の熱田地区の事業所とで行われた「これからの地域活動を考える意見交換会」の話し合いの中で出た意見の一つで、地域にいろどりをつくろうと、お花植えプロジェクトとして、熱田区でフラワー事業を手掛ける花屋さん、熱田児童館、熱田福祉会館、船方学区子ども会の皆さんで取り組んだ“地域と企業の協働による地域活動”を実施した。

(<https://www.city.nagoya.jp/atsuta/page/0000187521.html>)

「これからの地域活動を考える意見交換会」をきっかけに、事業所と地域との双方合意による大規模災害時の支援協力に関する覚書の締結が行われた。

次回

8月に交流会を実施。活動を話し合ったり、参加者からアドバイスをもらったり、ざっくばらんに話し合しましょう。テーマや報告はなし。